



燦さんらん 爛

部員全員で練習の成果を披露 大曲仙北地区吹奏楽連盟 定期発表演奏会

5月19日(日)、大曲市民会館大ホールで「大曲仙北地区吹奏楽連盟第66回定期発表演奏会」が開催され、本校吹奏楽部が出演しました。これは、大曲仙北地区の小・中・高・一般の吹奏楽部や金管バンドが一堂に会して演奏を披露し合う演奏会であり、その回数からも分かる通り、大変長い歴史を持つものです。

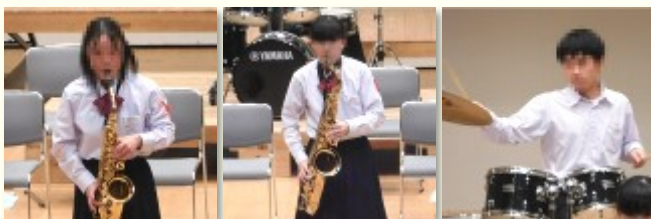


立奏で披露した「Paradise Has No Border」

今回は25団体が演奏を披露しましたが、本校は午前の部の5番目に登場し、「Paradise Has No Border」(NARGO作曲/宮川成治編曲)と「マリーゴールド」(あいみょん作曲/宮川成治編曲)の2曲を披露しました。

1曲目の「Paradise～」は、2、3年生を中心とする10名での演奏でしたが、自分たちが音楽をリードしていこうという意欲にあふれた3年生と、そんな3年生に負けまい

と積極的に表現しようとする2年生の力によって、大変勢いの感じられる楽しい演奏が披露されました。2曲目の「マリーゴールド」は、1年生も加わった15名の部員全員での演奏でしたが、経験の浅い部員もいる中、しっかりした音を響かせており、1曲目からさらに厚みと温かみが加わった演奏を聴かせてくれました。



部活をリードしてくれている3年生

本校は昨年と同様に、楽譜を見ずに演奏する「暗譜」で演奏しましたが、楽譜がないことで、お客様に直接音楽を伝えられているようにも感じられました。この日、暗譜で演奏した団体はほとんどありませんでしたので、日頃の練習の成果を発揮するという点でもアピールできていたように思います。

吹奏楽部は、この後7月7日(日)に行われる「秋田県吹奏楽コンクール県南地区大会」に向けて頑張っていくことになります。これからさらに練習を重ね、コンクールでも素敵な演奏を聴かせてくれることを期待しています。



部員全員で「マリーゴールド」を演奏



これまでに行われた各大会の賞状伝達



4, 5月のハッピープロジェクト

5月23日(木) 生徒集会